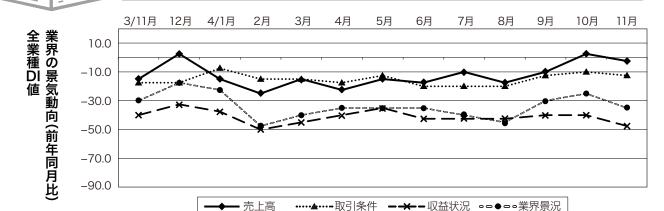
## 情報連絡員報告より

## 令和4年11月度 情報連絡員報



	3/11月	12月	4/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	増減
売 上 高	-15.0	2.5	-15.0	-25.0	-15.0	-22.5	-15.0	-17.5	-10.0	-17.5	-10.0	2.5	-2.5	-5.0
取引条件	-17.5	-17.5	-7.5	-15.0	-15.0	-17.5	-12.5	-20.0	-20.0	-20.0	-12.5	-10.0	-12.5	-2.5
収益状況	-40.0	-32.5	-37.5	-50.0	-45.0	-40.0	-35.0	-42.5	-42.5	-42.5	-40.0	-40.0	-47.5	-7.5
業界景況	-30.0	-17.5	-22.5	-47.5	-40.0	-35.0	-35.0	-35.0	-40.0	-45.0	-30.0	-25.0	-35.0	-10.0

令和4年11月の前年同月比DI値は、売上高が-2.5ポイント、取引条件が-12.5ポイント、収益状況が-47.5ポイ ント、業界景況が-35.0ポイントであり、引き続き景況感は悪化している。原材料、資材、輸送費の高騰により価格 転嫁が進んでいても価格転嫁率は低調と想定され、全国旅行支援のスタートにより、一部業種に改善の傾向があるも のの全体的には、業界景況は悪化傾向となっている。

		諸資材の	高騰により、製造コストに影響が出ている。(漬物)
	集計上の分類業種	業種詳細·地域	組合及び組合員の業況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製造業	食料品 漬物		生産者の高齢化と後継者不足により、一部業者の中では漬物原料野菜の供給不足が続いている。今年は8月に雨が多く、葉菜類を中心に初期生育が遅れていたが、その後の天候により順調に生育しており、例年並みの収穫が見込まれ、ほぼ例年並みの漬け込みが行われている。また、販売状況においても、コロナウイルスの影響により、お土産物の漬物の販売及び外食産業での需要の減少が続いていたが、旅行者の増加により、お土産物の需要がかなり回復してきた。一方で、ウクライナ戦争の影響による諸資材の高騰により、製造コストに影響が出ている。
	紙•紙加工品	紙器段ボール	先月と同様で円安や食品を中心とする値上げラッシュで需要が停滞している。新型コロナウイルス感染症第8波の拡大も進み、人の動きも少なくなり、荷動きが悪くなりそうである。なお、日本製紙連合の発表によると10月の紙と板紙の国内出荷は182万2千トンであり、前年同月比で見ると3.1%減少している。そのうち、段ボール原紙は1.9%減少で76万6千トンである。工業製品向けの半導体や部品の不足が低調の原因である。
	電気機器	鳥羽	11月は受発注が15%落ち込んでおり、特に電気器具関連が落ち込んでいる。半導体関連は横ばいで推移している。
非	小売業	自転車	通学用自転車の2023年モデルが一部ショップにて早期予約展示され始めた。今年は、原材料、海上運賃等の上昇により、昨年同商品(例80,000円→92,000円)が値上げとなり、あまりにも高額商品となったため、店舗によっては商品並びに色をしぼって展示している模様である。また、景気の影響もあり、このところユーザーの反応も鈍くなっている感がある。組合事業として、(公財)日本交通管理技術協会が扱う第三種TSマーク(緑色マーク)付帯保険が12月1日より使用変更されるにあたり、各組合員には11月10日より発送体制を整えた。
製造	•	スポーツ	サッカーワールドカップが始まり、三重県出身の浅野選手がドイツ戦で決勝ゴールを決め、大いに盛り上がっている。浅野選手は、四日市中央工業高校の卒業生で、ヨーロッパで活躍しメンバーに選出されたが、高校時代は四日市の組合員の店舗の常連であった。浅野選手には今後の活躍を期待し、大いにサッカー熱を盛り上げてほしいものである。浅野選手の活躍は、組合員の売上に必ず寄与するものと思っている。
業 <del>-</del>	サービス業	旅館	「全国旅行支援」と「地域クーポン」の効果は強力で、11月の集客は一気にコロナ前の成績まで押し上げられた。11月全体では、対前年120%、コロナ禍前の90%位まで回復した。しかし、12月、1月については、年末年始は満館の施設も多く、通常の年と同じ位の予約が入っているが、「全国旅行支援」や「地域クーポン」等の支援延長の可能性があるものの、途中で終了した場合、冬のオフシーズンを乗り切ることに不安を感じている施設が多い。

P10 チャレンジ!! 組合士【解答】

Α	В	С			
0	二週間前までに	三人以上とし			